

ポーランド政治・経済・社会情勢

(2015年7月23日～7月29日)

平成 27 年(2015 年)7月31日

H E A D L I N E S

政治

公安庁がイスラム国に接点を有する200名を監視しているとの報道
 スヘティナ外相, モンテネグロを訪問
 スヘティナ外相, 韓国外交部長官と会談
 リトアニア・ポーランド・ウクライナ旅団の技術的な合意書署名

経済

経済ミッションをイランに派遣
 SEZ への投資が増加
 世界銀行が9億ユーロの融資
 6月の新規受注は更に減少
 6月の失業率は10.3%
 ポーランド人のモバイル決済が浸透
 ポーランドのリース市場は2015年も成長の見込み
 鉱山部門救済に関する国有財産大臣の発言

大使館からのお知らせ

教科書配布開始のお知らせ(平成27年度前期分)
 ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起
 大使館広報文化センターの開館時間について
 東日本大震災義捐金受付について
 文化行事・大使館関連行事

在ポーランド日本国大使館

ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696

5000http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm

【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります！
 問合せ先 大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書、在外投票、旅券、戸籍・国籍関係の届出についてもどうぞ。

政 治

内 政

公安庁がイスラム国に接点を有する200名を監視しているとの報道【28日】

28日、当地メディアは、公安庁(ABW)がポーランドとイスラム国(IS)に接点を有する200名を特定・

監視している旨報じた。報道によると、200名の大半は、かつてポーランド国内の難民キャンプ等に滞在したことがあるチェチェン人であり、現在はシリア及びイラクでイスラム国の戦闘に参加している由。

外交・安全保障

スヘティナ外相、モンテネグロを訪問【21日～23日】

21日～23日、スヘティナ外相はクロアチア、ルーマニア、ハンガリー各国の外相と共にモンテネグロを訪問し、モンテネグロのNATO加盟、EU加盟に向けた取り組み、経済関係を中心に意見交換した。同外相は、会談後に、モンテネグロが来年のワルシャワNATO首脳会合の際にNATO加盟を実現できることを期待する旨述べた。

年のポーランド・韓国戦略的パートナーシップ履行に向けた行動計画」を中心とする二国間関係、EU情勢、朝鮮半島・東アジア情勢等につき意見交換した。なお、尹長官は、翌30日にドゥダ次期大統領と会談を行った他、ポーランド・独和解プロセスと東アジア情勢に関するセミナーに出席した。

スヘティナ外相、韓国外交部長官と会談【29日】

29日、スヘティナ外相はワルシャワを訪問中の尹炳世韓国外交部長官と会談を行い、「2014年～16

リトアニア・ポーランド・ウクライナ旅団の技術的な合意書署名【27日】

27日、ウクライナにおいて、リトアニア・ポーランド・ウクライナ旅団(LITPOLUKBRIG)の技術的な合意書にそれぞれ3カ国の国防大臣が署名を行った。今後1年以内に同旅団は活動を開始する予定。

経 済

経済・財政政策

経済ミッションをイランに派遣【23日】

商工会議所(KIG)と協力し、ピエホチンスキ副首相兼経済大臣を団長とした数十のポーランド企業の代表から構成される経済ミッションが派遣された。同ミッションは同副首相のイニシアティブにより開始したゴー・イラン・プログラムの一部とされており、鉄道、燃料化学、鉱山、農業、医薬品等の分野における貿易・投資による協力を模索していく。特に、イランの食料品・農産物は85%を輸入に頼っており、ビジネス機会が大きいとされている。

日本、独、米、オランダ及びイタリアからのものであった。業種別の投資では輸送機械関連(26%)、ゴム・化学関連(10%)、非金属鉱物関連(non-metal mineral materials)(8.7%)であった。雇用社数は296,000人、2013年から11%(29,000人)の増加であった。

SEZ への投資が増加【24日】

2014年のSEZへの累積投資額は88億ズロチ増加の1020億ズロチとなった。投資額の割合が多いのはカトヴィツェ、ヴァウブジフ及びウッチの各SEZであった。また、最も伸び率が高かったのはクラクフSEZの20%であった。投資の4分の3は、ポーランド、

世界銀行が9億ユーロの融資【24日】

世界銀行は、ポーランド政府に対し開発政策、経済成長、雇用創出、財政支援等のために9億1,270万ユーロの融資を行ったと発表した。過去20年間めざましい経済成長と政府改革を実現していることを今次融資の理由として挙げており、同行によるポーランド・マクロ経済強化のための巨額融資は今回が2回目、一般政府財政赤字及び公的債務残高の削減と、市場の柔軟性、民間企業の競争力強化及びイノベーションの促進に使用されることになる。

マクロ経済動向・統計

6月の新規受注は更に減少【23日】

中央統計局(GUS)によれば、6月の新規受注は、前年同月比で5月の同1.1%減から更に減少した0.6%減となっている。前月比では、5月の同4.9%減から増加した3.7%増。輸出新規受注は、5月は前年同月比で1.5%減、前月比4.5%減であったところ、6月はそれぞれ2.0%減及び3.7%増となっている。

中央統計局(GUS)によれば、6月の失業率は、前月の10.8%及び前年同月の12.0%及び改善された10.3%となった。6月末の登録失業者数は、前月末の1,702,100人より大きく減少した1,622,300人。また、新規求人は前月の85,200人及び前年同月の72,700人より多い93,800人。失業率が最も高いのは、ヴァルミンスコ・マズルスキエ県の16.6%、最も低いのはヴィエルコポルススキエ県の6.9%となっている

6月の失業率は10.3%【23日】

ポーランド産業動向

ポーランド人のモバイル決済が浸透【27日】

VISA Europe社が行った調査によれば、60%のポーランド人がスマートフォンによるモバイル決済を行っているという。この調査によれば、一週間に160ズロチ、総額で44億ズロチがモバイル決済で支払われているという。現在のところ外食や衣料品が中心であるが、今後用途は広がるだろうと予測している。

ポーランドのリース市場は2015年も成長の見込み【27日】

ポーランド・リース協会によれば、2015年のポーランドのリース市場の規模は前年比15.5%増加の495億ズロチに達すると見込まれている。同協会によれば、2014年の市場規模は24億ズロチ(前年比13.3%増)。同協会は、自動車を中心とした登録台数の増加を踏まえ、高級車部門のリースの増加を見込んでいる。

エネルギー・環境

鉱山部門救済に関する国有財産大臣の発言【23日】

チェルヴィンスキ国有財産大臣は、出演したラジオ番組の中でポーランド政府は国有企業に対し石炭部門への出資を求めないと語った。同大臣は、KGHMが炭鉱へ直接出資することは期待していないとも述べ、KGHM

が炭鉱を買収することを教養されているという噂を否定した。他方、国有企業の中には既に出資をする準備ができていたことも認めた。

大使館からのお知らせ

教科書配布開始のお知らせ(平成27年度前期分)

現在、当館ホームページ上 <http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/kyoukasho27.1semester.pdf> にて、平成27年度前期分の教科書配布をご案内しております。対象年齢のお子様がいいらっしゃる場合には無料で教科書を配布しております。受け取りを希望される場合には、その受取方法等をご確認いただければ幸いです。

ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起

当館ホームページにおきまして、「ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起」を掲載しております。詳しくは下記リンク先をご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/chian.info.pdf>

大使館広報文化センター開館時間

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報: <https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 584 73 00, Eメール: info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

東日本大震災義捐金受付について

当館における東日本大震災義捐金受付は、平成28年3月31日までに延長いたしました。詳しくは下記HPをご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/jishin/gienkin.j.htm>

文化行事・大使館関連行事

〔開催中〕 展覧会: 日本の織物展「Wielowatkowe Piękno」【6月2日(火)～9月13日(日)】

クラクフ市の日本美術技術博物館 Manggha にて、日本の織物デザイン及び技術に関する展覧会が開催中です。

開催場所: クラクフ市, 日本美術技術博物館, ul. M. Konopnickiej 26

詳細: <http://manggha.pl>

【開催中】ポーランドの日本美術傑作展【6月13日(土)～9月6日(日)】

トルンにて、トルン旧市庁舎博物館主催による『ポーランドにおける日本美術傑作展』が開催中です。葛飾北斎の浮世絵、彫刻、絵画に加え、根付や屏風、着物、楽器、武具、刀剣など、多岐に亘る日本美術品が展示されています。

開催場所:トルン,トルン旧市庁舎博物館, Rynek Staromiejski 1

詳細:http://www.muzeum.torun.pl/strona-654-arcydziela_sztuki_japonskiej_w.html

【開催中】ポーランドの日本美術傑作展【6月18日(木)～8月9日(土)】

ワルシャワにて、ワルシャワ国立美術館主催による『ポーランドにおける日本美術傑作展』が開催中です。葛飾北斎の浮世絵、彫刻、絵画に加え、根付や屏風、着物、楽器、武具、刀剣など、多岐に亘る日本美術品が展示されています。

開催場所:ワルシャワ,ワルシャワ国立美術館, Al. Jerozolimskie 3

詳細:

<http://www.mnw.art.pl/edukacja/programy-do-wystaw-czasowych/arcydziela-sztuki-japonskiej-w-kolekcjach-polskich/>

【開催中】日本刀の魅力【7月24日(金)～9月13日(日)】

ワルシャワにて、アジア太平洋博物館主催による『日本刀の魅力』が開催中です。日本の刀剣類が展示されています。

開催場所:ワルシャワ,アジア太平洋博物館, Al. Solec 24

詳細:<https://www.facebook.com/events/970205409668252/>

【予定】第15回日本文化祭【7月31日(金)】

バラヌフ・サンドミエルスキ市にて、プシェミシル日本文化センター「ヤマト」主催による『第15回日本文化祭』が開催されます。日本の伝統的な音楽や踊り、映画、折り紙等が予定されています。

開催場所:バラヌフ・サンドミエルスキ, ul. Zamkowa 22

詳細:<http://www.yamato.edu.pl/pl>

【予定】フラワーフェスティバル【8月2日(日)】

ステンジツァ市にて、ステンジツァ友の会協会主催による『フラワーフェスティバル』が開催されます。各種フラワーショーや小原流・草月流の生け花展が予定されています。

開催場所:ステンジツァ市,「ヴィスパ・ヴィスワ」レクリエーションセンター, ul. Rekreacyjna 1

詳細:<http://www.wyspawisla.com.pl/>

【予定】第11回国際ポーランド相撲選手権 POLAND OPEN 2015【8月7(金)～8日(土)】

クロトシン市にて、ポーランド相撲連盟主催による『第11回国際ポーランド相撲選手権 POLAND OPEN 2015』が開催されます。

開催場所:クロトシン市, ul. Maly Rynek 1

詳細:<http://www.sumo.org.pl>

【予定】水曜映画上映会「言の葉の庭」と「星の声」【8月19日(水)17:30～】

在ポーランド日本大使館広報文化センターにて、水曜映画上映会「言の葉の庭」と「星の声」が開催されます(日本語音声、ポーランド語字幕)。入場は無料です。座席に限りがありますので、参加ご希望の方は事前にご連絡ください。

開催場所:在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22-584- 73 00 , E メール:

info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所:Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

皆様からの情報提供をお待ちしています

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめのイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまでご連絡ください。（営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますのでご了承ください。）

【お問い合わせ・配信登録】

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまでご連絡ください。

大使館ウェブサイト(http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm)も併せて御覧ください。
[在ポーランド日本国大使館 newsml@wr.mofa.go.jp](mailto:newsml@wr.mofa.go.jp) (ご連絡は電子メールでお願いします。)